

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 阿久根市立大川中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒899-1741
鹿児島県阿久根市大川 8250 番地

E-mail : _____

Website : http://www.school.city.akune.kagoshima.jp/ookawat/

児童生徒数：男子 7名 女子 14名 合計 21名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) シルバーフレンド活動

この活動は、地域の高齢者の方々との交流活動を行い、地域社会の様々な実情に関心をもったり生きる知恵を学んだりすることを通し、郷土を愛する態度や高齢者を敬う気持ちを育成することをねらいとして行われる。昨年度より校区内の高齢者の方々に学校へ集まっただき、一緒にグラウンドゴルフを行い、その後、本校の目標である「人前力」を発揮する場として、生徒たちが日ごろの学習の成果を披露する時間を設けた。グラウンドゴルフでは高齢者と会話しながら楽しそうにプレイし、交流を深めることができた。また、出し物として市音楽発表会で発表した合唱や、体育大会で行ったソーラン節・応援演舞、弁論などを堂々と披露することができた。

また、活動終了後には生徒がお礼状を作成し、参加していただいた高齢者一人一人に送付した。さらに年末には活動時の写真をカレンダーにして配付した。なお、活動に関わる経費は、市の「あくねっ子事業」の助成金を活用した。

【生徒の感想から】

- グラウンドゴルフで高齢者の方にいろいろなことを教えてもらえて嬉しかった。合唱やダンスも精一杯発表できてよかった。
- グラウンドゴルフは難しかったけど、楽しく交流することができた。発表も一生懸命見てもらえて、拍手ももらえて嬉しかった。



ふれあいグラウンドゴルフ



合唱発表風景

(2) 大川CT (OOKAWA Creative Time)

「大川CT」とは総合的な学習の時間のコース別学習であり、以前から実施されているが、3年前よりESDの視点をより明確にしたコース開設を行っている。本年度のコースは、生徒の希望をもとに、次の3コースが開設され、それぞれの視点に沿った活動に取り組んだ。

- 【「大川学」コース】 → 平和学習の視点も含めた大川の歴史について調べるコース。
- 【ユネスコ紹介コース】 → 異文化理解の視点中心に国際理解関係のことを調べ、体験するコース。
- 【創作表現コース】 → 平和をテーマに、学校紹介ビデオやペンライトアート、クラフトムービーなどを制作、発表するコース。



ユネスコ紹介コース：外国のお菓子作りに挑戦



「大川学」コース：戦争体験者へのインタビュー



創作表現コース：文化祭で学校紹介ビデオ上映

この活動成果を11月に行った「大川小中合同文化祭」にて発表することができた。

(3) ボランティア活動

ア ペットボトルキャップ収集

キャップ860個を集めてボランティア団体に送ると、1人分のポリオワクチン代20円となることから、本校ではこれまで生徒会活動の一環として収集活動に取り組んできた。

平成27年4月までの累積送付数が約111,200個、130人分のワクチン代を集めた。昨年度より、学校だより等で地域にも積極的に収集の協力を呼び掛けたところ、4月から2月までに約144,660個を収集することができた。これは今年度1年間でこれまでの累積個数を超える驚異的な数字であり、生徒や地域の意識や協力体制が高まった成果であろう。累積で言えば、約256,000個、ワクチン代として約297人分を集めたことになる。もし仮に、これを収集せずそのまま燃やしたとすると、二酸化炭素1,874kg分となる。環境問題としても考えることができる活動となっている。

今年度は、このペットボトルキャップを使って、アート制作に挑戦し、近隣の長島町で開催された長島造形美術展にも出品した。

イ 廃油石けん作り

この活動は今年で11年目であり、生徒会保体部の活動の一つとして位置づけて行っている。各家庭から廃油を集め、エコ石鹸を作り、その活動内容を広幅用紙にまとめ、文化祭にて活動発表及び作成した石鹸の配布を行っている。各家庭で使っていただいた感想も大変好評であった。



今年度の収集成果



廃油石鹸作り



アートに挑戦



長島造形美術展に出品

(4) 「いじめ問題を考える週間」道徳の時間の授業公開

本年度も、9月に各学年一斉に道徳の時間を保護者に公開することができた。この授業を通して「いじめは絶対に許さない」という気風が学校全体で高まった。また、この授業後に「いじめ問題を考える標語」を生徒会で募集し、全校生徒が作成した。その中で特に秀でたものについては、校内表彰し、学校内に掲示した。



1年生授業風景



2年生授業風景



3年生授業風景



(5) ユネスコ新聞の発行

本校では学校便り「大川魂」を月に一度発行し、校区内の全世帯及び同市内の全学校を含む各教育機関に配付している。一昨年度から二ヶ月に一回、その裏面に生徒会本部が中心となり作成した「ユネスコ新聞」を掲載し、学校で行っている様々な活動の紹介やボランティア活動への参加呼びかけなど、多くの方々へ発信している。

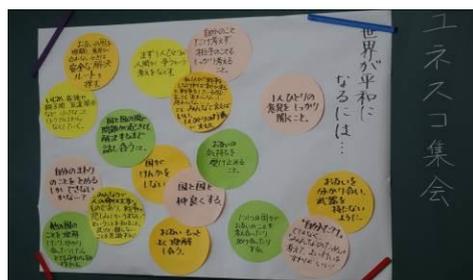


『学校便り』 及び 『ユネスコ新聞』

(6) ユネスコ集会の開催

本年度より隔週で行うユネスコ集会を設定した。

この集会では、今年度は戦後70年の節目の年であったため、前期は平和に関することに焦点をあて、生徒が戦争に関する絵本の読み聞かせをしたり、平和をテーマにした作文を書き、発表したりした。後期は全校生徒が集まり、回収したペットボトルキャップを洗って数えたり、生徒会役員が中心になって、ユネスコに関することをプレゼンテーションで紹介したりして、体験や学びの機会としている。



(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）